

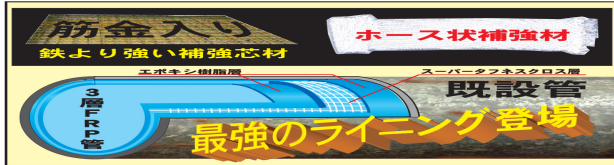
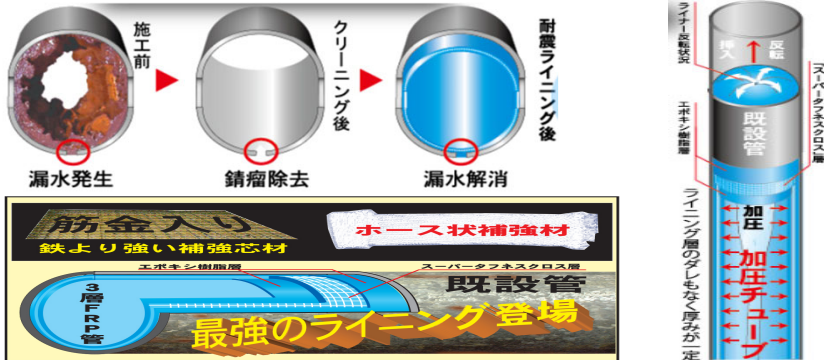
1. 工法紹介 排水配管更生技術

①【P・C・G FRPサポーター工法】

(専門業者 株式会社P・C・Gテクニカ)

P・C・G FRPサポーター工法 (FRPライニング) とは、排水管のなかにエポキシ樹脂を含浸させた芯材 (スーパータフネスクロス) を排水管の内面に空気圧で張り付ける工法です。

パイプの中にもう一本パイプが出来上がります！

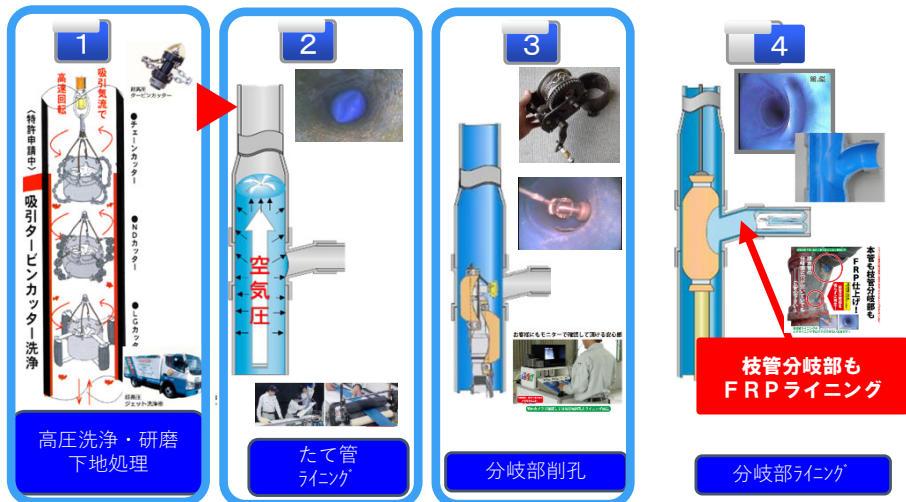
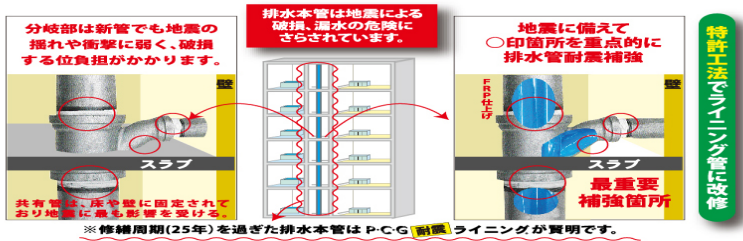


お客様にもモニターで確認して頂ける安心感



管内カメラで確認して分岐部枝削孔とライニング加工

◎枝管分岐部の再生と補強が重要です。



(1) 耐久性抜群のFRPライニング

クラックや穴の開いた老朽管も再生することができる理想のライニングです。ライニング層の厚み4~10倍、特殊繊維の入った芯材と樹脂のFRP構造なので耐久性は10倍以上 (協会比)。耐震性アップ!! 強靱な強度です。また、埋設下水管更生にも最適です。

